

(別紙2)

仕事と介護の両立事業取組結果

企業名	ハイドロアルミニウム・ジャパン株式会社
所在地	東京都千代田区大手町二丁目2番1号
業種	製造業
常用労働者数	5人
事業内容	高純度アルミニウムの製造・販売
ホームページ	なし

1 相談内容や従業員 ニーズ調査の結果等 により判明した課題	<p>&lt;課題 1&gt;従業員全員が 40 歳代を越えており、介護に対してそれぞれ不安を抱えている。</p> <p>&lt;課題 2&gt;仕事と介護を両立させて、仕事を継続できか不安がある。 (収入が減ることによって生活に影響が出ることが心配)</p> <p>&lt;課題 3&gt;介護休業、介護休暇を取得することによって、収入が減ることによって不安がある。 (社内でコミュニケーションは取れており、お互いさま精神は出来ている)</p>
2 働き方の見直しに 関する検討状況	<p>・9月10日→当社は従業員数も少なく、従業員同士のコミュニケーションも取れており、社長を含め全員で働き方の見直し、不安に思う部分に関して問題提起をしてもらい、検討していくこととした。</p> <p>・9月17日 第1回検討会 検討内容：事前に公的介護保険制度、当社の介護規定、また介護についての知識を得るためのセミナーとして、社労士を交えて検討会を開催。</p> <p>・9月25日 第2回検討会 検討内容：相談窓口に個別に以前から介護を行っている社員から介護休業についての相談を受けた。介護休業の相談だったが、期間も短かったため、介護休暇について説明をした。また、全員での検討を行い、子の看護休暇、介護休暇について年5日までを有給とすることとした。</p> <p>・10月27日 第3回検討会 検討内容：現在、介護について在宅勤務の規定はあるが、利用実績はない。実際にこの人数の会社で在宅勤務をすることが可能なのかを検討。また、介護休職者や介護退職者が出た場合に、介護だけにならないように、会社、社会とのつながりをどう維持できるのか検討。</p>

<p>3 仕事と介護の両立に関する取組計画</p>	<p>&lt;目標 1&gt;社内研修会の開催による介護に関する情報提供および情報交換会の実施。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・計画期間等：平成 27 年度から年 1 回程度実施（今回の取組を含む）。</li></ul> <p>&lt;目標 2&gt;仕事と介護の両立支援制度（在宅勤務制度）の検討・実施</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・計画期間等：年内にトライアル期間を設け、実際に平成 28 年 1 月より、月 1 回程度の在宅勤務の導入を目指す。併せて介護退職者を出さないために、雇用形態を変更しての勤務が可能か、各業務の洗い出しを行う。</li></ul> <p>&lt;実施結果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・計画期間等：平成 27 年 10 月より、介護中の社員の相談により、介護休暇、子の看護休暇について、1 年度 5 日までを有給とするよう就業規則、育児休業・介護休業規定、給与規定の修正を行った。</li></ul>
---------------------------	--